

石川県警察山岳遭難救助隊設置運用要綱

(目的)

第1条 この要綱は、石川県警察山岳遭難救助隊（以下「山岳救助隊」という。）の設置及び運用について必要なことを定める。

(設置)

第2条 生活安全部地域課（以下「地域課」という。）に山岳救助隊を置く。

(任務)

第3条 山岳救助隊は、次の各号に掲げる活動を任務とする。

(1) 山岳遭難者の捜索、救出及び救護活動

(2) 山岳遭難事故の防止に関する活動

(3) その他警察本部長（以下「本部長」という。）が特に命じた活動

(編成)

第4条 山岳救助隊は、隊長及び隊員をもって構成し、その編成は「石川県警察山岳遭難救助隊編成表」（別表）のとおりとする。

(隊員の指定)

第5条 本部長は、警察署長及び警察本部の課・校・隊長（以下「警察署長等」という。）から推薦を受けた候補者の中から、隊員を指定するものとする。

2 警察署長等は、所属職員の中から山岳救助隊員として適格性を有するものを推薦しなければならない。

3 隊員の指定は、「指定書」をもって行う。

(出動要請)

第6条 警察署長は、山岳救助隊の出動を必要と認めるときは、その理由を明らかにして生活安全部地域課長（以下「地域課長」という。）を経由し本部長に要請するものとする。

(出動)

第7条 本部長は、前条の出動要請及び山岳遭難関係者からの依頼などを受理し、出動の必要があると認めるときは、山岳救助隊の出動を命ずる。

2 警察署長等は、前項の出動命令があったときは、速やかに所属の隊員を派遣しなければならない。

3 出動した隊長及び隊員は、出動地域を管轄する警察署長の指揮の下に活動するものとする。

(地域課長の責務)

第 8 条 地域課長は、本部長の命を受け、警察署長等関係機関、団体、などとの連絡調整、装備資器材の整備充実に努めるほか、山岳救助隊の効果的な運用に努めなければならない。

2 地域課長は、隊長を指揮して救助隊全般の状況を掌握し、救助隊の運用に関しその責めに任ずるものとする。

(警察署長の責務)

第 9 条 警察署長は、平素から管内の山岳遭難の実態を把握し、

- ・ 救助計画の策定
- ・ 本部への報告及び救助協力者との連絡

等の救助体制を確立しなければならない。

(隊長の責務)

第 10 条 隊長は、地域課長の命を受け隊員を指揮し、効果的な救助活動を行うとともに、山岳救助隊の指導訓練に当たるものとする。

2 出動要請に基づき出動したときは、所轄警察署長の指揮のもと迅速適確な救助活動を実施するとともに、二次遭難などの事故防止に努めなければならない。

(隊長及び隊員の心構え)

第 11 条 隊長及び隊員は、平素から体力の錬成・技術の習得に努めるとともに、出動に当たっては、一致団結してその目的を達成するよう最善を尽くさなければならない。

2 隊長及び隊員は装備資器材の正しい使用方法を習熟するとともに、その強度、弱点、特性等の研さん及び新規装備等の研究開発に努めるものとする。

(連絡・協調)

第 12 条 山岳救助活動に当たっては、救助活動などを適切かつ効率的に行うため、市町など関係機関、山岳関係者等との緊密な連絡、協調を図らなければならない。

(教養訓練)

第 13 条 隊長は、山岳救助隊の登山技術などの向上を図るため、必要により隊員を招集し、教養訓練を行うものとする。

2 山岳救助隊の合宿訓練を年 1 回以上実施する他、石川県警察航空隊と連携したホイスト装置活用による救助訓練等を随時行うものとする。

(簿冊)

第 14 条 山岳救助隊に次の簿冊を備付け、常にこれを整理しておかなければならない。

- (1) 山岳遭難救助隊員名簿（別記様式第1号）
- (2) 出勤記録簿（別記様式第2号）
- (3) 教養訓練簿（別記様式第3号）
- (4) 備品台帳（別記様式第4号）

附 則

この要綱は、平成3年8月7日から施行する。

（改正 平成18年7月6日）

別記様式第1号(第14条関係)

山岳遭難救助隊員名簿

隊分掌		拝命年月日				
所屬		入隊年月日				
係名		現階級昇任				
階級		住 所				
氏名						
生年月日		自宅電話				
デスク警電		携帯電話				
家族関係	続柄	氏名	生年月日	職業(学校)	備考(住居等)	
資格等	運転免許		無線免許		アマチュア無線	救急法
	船舶免許		危険物		スキー検定	その他
山岳研修受講記録						
勤務経歴	部署	係名	配置年月	部署	係名	配置年月
過去の受賞歴						

別記様式第2号(第14条関係)

出 動 記 録 簿

(隊 員 名)

出動月日	遭難者氏名	山 岳 名	事案の概要	備考

出動月日欄は、 年 月 日 ~ 月 日間と記載

別記様式第3号（第14条関係）

教 養 訓 練 簿

教 養 訓 練 名						
実 施 年 月 日	年	月	日	時	分	～
	年	月	日	時	分	までの間
実 施 場 所						
実 施 者						
参 加 (受 講) 者	所 属	階 級	氏 名	所 属	階 級	氏 名
内 容						

